



**【 本県の教育目標 】**  
 ひとりひとりの能力を開発し  
 豊かな人間性をつちかう  
 しょうぶな身体をつくり  
 たくましい心を養う  
 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

**【 いばらき教育プラン 】**  
 一人一人が輝く教育立県を目指して



**【 本校の教育目標 】**  
 自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成  
 ～ かしこい子 やさしい子 たくましい子 ～

**【めざす学校像】**  
 ○ 安全・安心な学校 ○ 学びの場としての学校 ○ 小さな社会の場としての学校

**【めざす児童像】**  
 ○ かしこい子 ○ やさしい子 ○ たくましい子

**【めざす教師像】**  
 ○ 人間性豊かで指導力のある教師 ○ 子供の気持ちを理解できる教師 ○ 活力に満ちた明るく積極的な教師

**【 学校の経営方針 】**

- 1 児童が互いのよさを認め合い、自分のよさや可能性が発揮できる活力ある学校づくりを推進する。
- 2 授業改善に取り組み、基礎的・基本的な知識・技能を習得し、それらを活用して、思考力、判断力、表現力を育成する。
- 3 児童を主体とした活動や体験を通して自己肯定感を育み、社会性の基礎を身に付けさせる。
- 4 体力の向上を図り、自己管理能力を身に付けさせることで、たくましい児童を育成する。
- 5 幼稚園や家庭・地域との連携を密にし、安心・安全な信頼される学校づくりを進める。

**【 下妻市教育目標 】**  
 学びを人生や社会に生かそうとする人材の育成



**組織目標 児童の表現力を高める**

**「かしこい子」プロジェクト**

○児童一人一人が自分の考えを進んで表現できる場の設定の充実

○児童の様々な考えを引き出し、思考を深める発問及びノート指導の充実

- ・ねらいを明確にし、授業後の児童の姿を具体的ににする。
- ・振り返りを自分の言葉でまとめる。
- ・1時間の流れが分かるノートにする。

○基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着

- ・家庭学習強化週間を設け、習慣化を図る。(5月, 7月, 9月, 11月, 12月, 1月)
- ※家庭での学習時間 10分×学年+10分

**【評価指標】**

- ・進んで表現 80% (児童アンケート)
- ・思考を深める80% (児童アンケート)
- ・漢字力・計算力テスト 90% ぐすの木賞受賞
- ・年間読書冊数 低学年 80冊 高学年 60冊
- ・家庭学習実施率 85%

**「やさしい子」プロジェクト**

○学校や学級での居場所づくりと児童の自己肯定感の高揚

- ・「ほめ言葉のシャワー」を実施する。(学期1回)

○異学年集団活動によるコミュニケーションの場の設定

- ・毎日の清掃活動、遊びを通して交流を図る。

○「笑顔いっぱい」あいさつ運動の実施

- ・年2回実施：1学期 通学班で 2学期 学年で

○豊かな心と道徳実践を高める道徳教育の充実

- ・本音で語り合い、自己の生き方についての考えや自覚を深められる授業を実践する。
- ・道徳の授業を公開し、研修の場とする。

**【評価指標】**

- ・学校生活が楽しい 90% (児童アンケート)
- ・清掃活動の充実 90% (職員アンケート)
- ・異学年との交流は楽しい 90% (児童アンケート)

**「たくましい子」プロジェクト**

○健康・安全教育の充実

- ・児童の実態や発達段階に応じた計画的な保健教育を実施する。
- ※飲酒・喫煙・薬物乱用防止教育及び性に関する指導
- ・児童の安全能力や危険予測・危機回避能力を高める。

○目標に向かって努力する児童の育成

- ・体育の授業及び体育的行事等でカードを活用し目標に向かって頑張り抜く態度を育てる。

○基礎体力の向上

- ・茨城スポーツチャレンジを活用する。
- ・投力・走力の向上を図る。

**【評価指標】**

- ・全校欠席ゼロ 70日
- ・「好き嫌いせずに食べる」 80% (児童アンケート)
- ・目標に向かって努力している。80% (体育アンケート)
- ・体力テスト A+B 65%以上 D+E 15%以下
- ・進んで外遊びをしている 85% (児童アンケート)

**【 開かれた学校づくり 】**

○地域とともに歩む学校づくりを推進する。

- ・地域の特色を活かした教育活動の充実
- ・地域への情報発信
- ・各種支援団体との連携・協力 (市民の会, 見守りボランティア等)

**【 学校段階間を円滑に接続する教育活動の推進 】**

- ・保幼と小学校教育の円滑な接続 (スタートカリキュラムの作成・実践)
- ・小中連携 (出前授業, 体験入学等) 小小連携 (宿泊学習の実施)